

チャレンジプラン最終報告

「建築士だからこそできる耐震課外授業」
住宅模型を用いた体験型防災授業
—地域その他専門家との連携—
伊藤貴広

プラン概要

④ 耐震課外授業の実施 → アンケート調査の実施

④ 継続的な授業実施につながる活動

④ 耐震課外授業の拡充、個人や地域における防災力向上につながる活動



プランの核



プランの発展

最終報告 配布資料1 伊藤貴広

耐震課外授業の実施

- d 大井川町立大井川南小学校 5年生(10月)
- d 大井川町立大井川西小学校 4年生(11月)
- d 大井川町立大井川西小学校 5年生(11月)
- d 大井川町立大井川東小学校 4年生(11月)

発達段階に応じた防災教育体制の確立

(後ほど説明)

※住宅模型を用いた体験型防災授業実施は、3校です。

耐震課外授業の実施(授業写真)



最終報告 配布資料1 伊藤貴広

耐震課外授業アンケート調査

- ④ アンケート調査結果は、この授業が有意義であったことを統計的にも示している。
- ④ 調査報告書は、ウェブに公開するだけでなく行政機関、学校に提出している。
- ④ アンケート調査結果だけで効果を判断するのは適切ではない。子供たちの感想文や学校の先生の意見も参考にする。教育効果は、数値だけで計れるものではない。

※アンケート調査結果については、配布資料をご覧ください。

継続的な授業実施につながる活動



- ④ 地元の小・中学校に授業目的及び内容を説明
- ④ 地元(地域)住民に授業目的及び内容を説明

大井川町第四町内会からの依頼で防災講習会を実施。講習会は、清水正氏(静岡県中部地域防災局職員)と協同して行っている。(12月3日)

最終報告 配布資料1 伊藤貴広

授業の拡充、個人や地域における 防災力向上につながる活動

- ④ 発達段階に応じた防災教育体制の確立
- ④ 授業実践マニュアルの作成とウェブ公開

- ④ 地元周辺の小・中学校に授業目的及び内容を説明
- ④ 他専門家(他団体)との連携強化
- ④ インターネットによる情報発信の強化
- ④ 他団体主催の防災イベントに参加
- ④ 新教材(新しい住宅模型)の開発

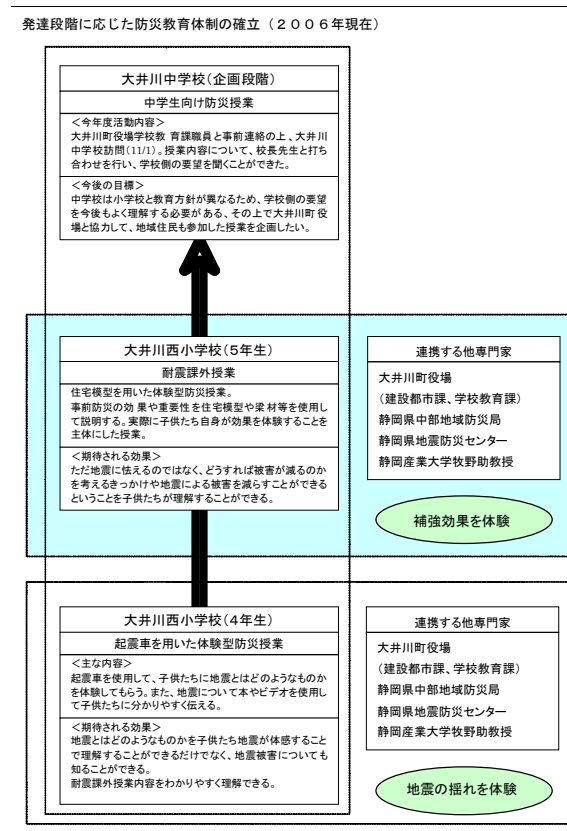
報告省略、配布資料をご覧ください。

最終報告 配布資料1 伊藤貴広

発達段階に応じた防災教育体制の確立

- ④ 大井川西小4年生に対して
起震車を用いた体験型防災
授業実施(11月15日)
- ④ 大井川中学校と授業内容に
ついて打合せ(11月1日)
- ④ 大井川中学2年生に対して
講習会実施予定(3月6日)

※詳しくは、配布資料をご覧ください。



最終報告 配布資料1 伊藤貴広

起震車を用いた体験型防災授業



- ㊦ 耐震課外授業（住宅模型を用いた体験型防災授業）の**効果を高めるため**4年生に実施
- ㊦ 地震の揺れや地震後の救助を地元消防署の協力によって体験する。

最終報告 配布資料1 伊藤貴広

授業実践マニュアルの作成とウェブ公開

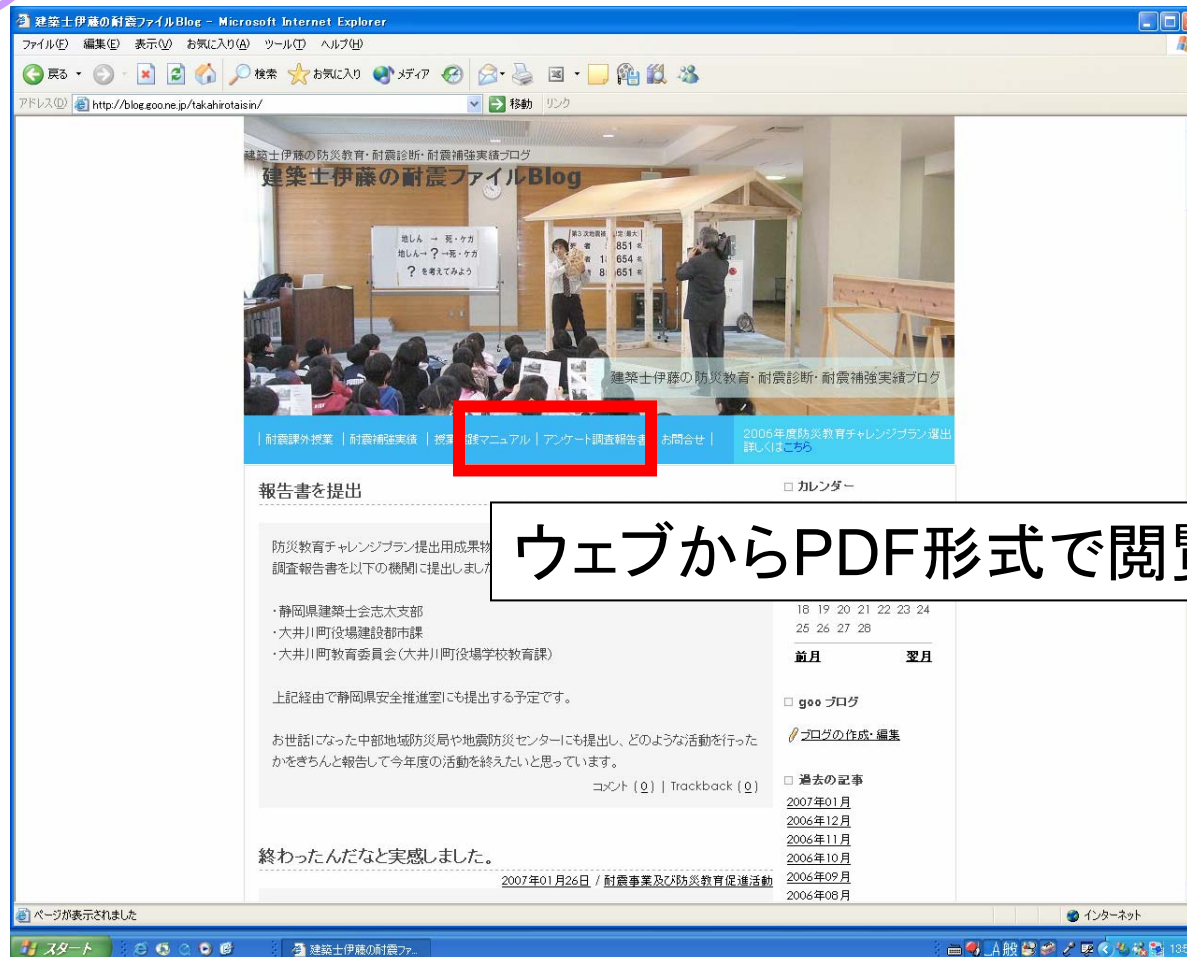
- ④ プランを行う上で必要だった手順、時間、準備、学習指導案といった実行する条件を明示したマニュアルを作成。ウェブに公開。
- ④ これまでのアンケート調査を蓄積した報告書を作成し、ウェブに公開。

防災教育に取り組みたいと考える専門家や専門家に防災教育を依頼したいと考える学校の一助になれば幸いです。

※詳しくは、配布資料をご覧ください。

最終報告 配布資料1 伊藤貴広

授業実践マニュアルの作成とウェブ公開



最終報告 配布資料1 伊藤貴広

授業実践マニュアル等の提出先

- d 静岡県（建築安全推進室）
- d 静岡県中部地震防災センター
- d 静岡県中部地域防災局
- d 大井川町役場（建設都市課）
- d 教育委員会（静岡市、大井川町）
- d 地元小学校（大井川町）
- d SBS静岡放送局

※アンケート調査報告書も同様に提出

最終報告 配布資料1 伊藤貴広

成果として得たこと

- ㊦ より多くの子供たちに事前防災の必要性、効果を伝えることができた。
- ㊦ 専門家が子供たちに授業を行う場合の効果、課題を示す重要な資料や実践マニュアルを残すことができた。
- ㊦ 発達段階に応じた防災教育体制の確立への第一歩を踏むことができた。
- ㊦ 多くの小・中学校に授業内容と効果を説明することで、授業実施の機会が増えた。
- ㊦ 他専門家(団体)の防災イベントに協力することで信頼関係が強まった。
- ㊦ 他の団体の防災イベントに参加することで、学んだ点も多く交流の幅が広がった。

最終報告 配布資料1 伊藤貴広

今後の課題

- ㊦ 2003年度から地道に活動を継続したことが、学校や行政からの信頼につながったと思っている。今後も信頼関係を保てるよう努力したい。
- ㊦ 私の活動は、他専門家(団体)との連携に成り立っている。団体活動も視野に入れつつ、今後も築き上げた関係を保てるよう努力したい。
- ㊦ 子供たちには、本物になるべく触れてもらうよう授業内容を心がけている。本物に触れたときの子供たちの表情はとても豊かで、好奇心に満ちている。子供たちの笑顔は、なによりの励みです。今後も建築士だからこそできる授業内容を継続したい。

収支決算書

月	実践内容 (準備段階を含む)	経費項目	支出総額(円)	うちサポート費用 (円)	うち自己資金 (円)	資金使途・積算内訳	支払い先	領収書 番号
～2006.4.	住宅模型(大・小)の製作	資料・材料費	159600	139600	20000	別紙明細書(A)参照	伊藤和広氏	(1)
	ウェブの製作	役員費	20000	20000	0	製作・デザイン料	兵永英雄氏	(2)
5								
6								
7								
8								
9								
10	教材の準備(南小)	資料・材料費	7200	0	7200	乾パン	(株)オリーブの木	(3)
	授業(南小)の実施	消耗品費	2040	0	2040	写真現像	オリカテ-大井川店	(4)
		消耗品費	6000	0	6000	インク代4000、用紙代2000	株式会社ベスト電器	(5)
		大工謝金	14000	14000		別紙明細書(B)参照	伊藤和広氏	(6)
	授業(三島市)の実施	交通・宿泊費	6381	0	6381	高速代3900、ガソリン代2481	出光クレジット株式会社	(7)(8)
		大工謝金	18000	18000	0	別紙明細書(B)参照	伊藤和広氏	(9)
11	資料の準備(西小・東小)	消耗品費	2272	0	2272	用紙・ホルパン・テープ・磁石	三晃堂事務器宗高店	(10)～(14)
	教材の準備(西小)	資料・材料費	13965	0	13965	乾パン	あんしんの殿堂防災間楽天店	(15)
	教材の準備(東小)	資料・材料費	7920	0	7920	乾パン	ケーヨーテ-大井川店	(16)
	授業の実施(西小・東小)	消耗品費	6769	0	6769	用紙・CD-R・ビデオテープ	株式会社ベスト電器	(17)～(20)
		大工謝金	28000	28000	0	14000×2校 別紙明細書(B)参照	伊藤和広氏	(21)
		消耗品	8709	0	8709	写真現像	オリカテ-大井川店・写真のハピラ	(22)～(31)
		その他	6119	0	6119	イベント保険料	AIU保険会社	(32)～(34)
	他専門家との打合せ	交通・宿泊費	5440	0	5440	ガソリン代	出光クレジット株式会社	(35)
12								
2007.1	アンケート調査報告書の作成	通信運搬費	4500	0	4500	EXPACK500×9枚=4500	焼津本町郵便局	(36)
		通信運搬費	640	0	640	640×1通=640	吉永郵便局	(37)
		データ入力謝金	18000	18000	0	3000×6名=18000	中野氏、伊藤氏、佐藤氏、渡辺氏、高野氏、関根氏	(38)～(43)
		設計・分析謝金	60000	60000	0	20000×3校=60000	牧野好洋氏	(44)
2								
3								
活動経費 総額 (合計)			396566	297600	97966			

最終報告 配布資料1 伊藤貴広

おわりに ーチャレンジプラン感想ー



最終報告 配布資料1 伊藤貴広

お礼申し上げます。

チャレンジプラン支援金は、住宅模型製作費及びアンケート調査報告書作成費に使わせて頂きました。ありがとうございます。

事務局(安藤氏)にメールでいろいろと相談させてもらいました。精神的に助かった面も多く感謝しています。

中間報告会での助言により、下半期の活動がこれまでより充実したものになりました。ありがとうございます。

最終報告 配布資料1 伊藤貴広

補足

- ④ 時間の都合上、省略させて頂いた部分につきましては、配布資料・最終報告書をご覧ください。
- ④ 授業写真、動画、小型住宅模型につきましては、展示スペースにてみることができます。ぜひ、ご覧ください。